

## ダイヤモンド半導体を設計・開発

早稲田大学発のパワーダイヤモンドシステムズ（東京・新宿）は、基板に人工ダイヤモンドを使うダイヤモンド半導体の設計・開発に乗り出す。シリコン製に比べて耐久性や動作速度を向上し、電気自動車（EV）に搭載するインバーター（電力変換器）などの小型化や消費電力削減につなげる。早稲田大学ベンチャーズ（WUV）を引受先とする第三者割当増資で1億円を調達した。